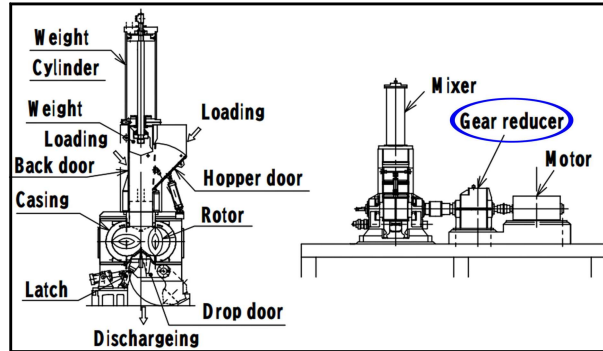


# タイヤゴム混練機 ギヤ

高性能ゴムを生み出すゴム練り機には  
ミラクルボーイが不可欠です



↑ 原料ゴムに補強材のカーボンブラックなどを分散させる混練機



↑ ホッパーから投入されたゴムと添加剤は、2本のローター(Rotor)で混ぜられます。  
モーターの高速回転を低速高トルクに変換し、ローターを回すのが減速機(Gear reducer)です



←  
**ミラクルボーイ SRC-813-10V型**  
エレメント目詰り時と、過負荷異常停止時に、電気信号が出力される仕様です



↑  
オイルタンクから圧送されたギヤオイルが、チャンバーを経て各軸受や歯車へ供給されます



→  
極圧系ギヤオイル

いつもありがとうございます  
日本濾過工業株式会社  
WebSite : [www.roka.co.jp](http://www.roka.co.jp)  
E-Mail : [info@roka.co.jp](mailto:info@roka.co.jp)



<p><b>現状</b></p>	<p>対象設備 対象油 既設濾過器 課題</p>	<p>バンバリータイプ ゴムミキサー 減速機 出力2000馬力 モービルギヤ600XP VG150 1000リットル 潤滑油回路のラインフィルターのみ ゴム混練過程で発生するガスと塵埃がギヤオイルに混入する</p>
<p><b>対策</b></p>	<p>ミラクルボーイ設置 ミラクルボーイ機種 装填エレメント</p>	<p>減速機ギヤオイルタンクにミラクルボーイを設置 SRC-813-10V エレメント目詰まり信号出力 異常停止信号出力 GE-21-SHG</p>
<p><b>成果</b></p>	<p>通常の減速機は筐体内部に溜めたオイルで内部潤滑します。こちらでは別にオイルタンクを設け、水冷オイルクーラーで十分に冷却したギヤオイルを供給しています。 <b>ゴムと添加剤の混合プロセスで発生する化学反応のガスや塵埃が、オイルを急速に劣化させます。</b> 定期的なオイル分析の結果で警告がでる→ 生産計画を調整して混練機を停止→ 減速機・配管・タンクから廃油を抜き出し→各内部をフラッシング→新油を注入 これには多額の経費と時間がかかり、生産性が低下する原因でした。 オイルに溶けた酸化生成物も除去できるミラクルボーイで、これらの問題は解決しました。</p>	
<p><b>お客様の声</b></p>	<p><b>オイルの分析結果が悪いと、減速機が故障するのではないかと気が気でなかった。実際にオイルが汚れると回転音に変化していた。</b> <b>もし減速機の歯車が壊れると操業を長期間止めることになるので、ミラクルボーイの導入で安心することができた。</b></p>	